

中学 2 年生の職業体験学習について

阿武山観測所 浅田 照行

2005 年 9 月 6- 7 日の 2 日間、高槻市立第七中学校 2 年生 3 名(奥田達也・岡寄僚也・金坂繁幸君) の職業体験学習を受け入れた。

学習内容は次の通り。

9 月 6 日(火) 09 : 00 ~ 17 : 00

- ・ 地震記録(変位型・短周期) を取る ; 記録計の操作・記録紙のセット等体験
- ・ 中庭に人工井戸を設け、水位計を設置して水位・水温の記録をとる ; 観測体験
- ・ 地下観測坑内見学 ; 伸縮計・傾斜計・地下水の観測機器・装置を見て、観測方法を学ぶ
- ・ 地震計室見学 ; 昔から最近までの地震計や観測方法の変遷を見る、地震計の構造を知る
- ・ 塔の上から地形観察
- ・ 「地震はなぜ起こる」地震学会製作ビデオ(18 分) 視聴、地震について学習
休憩
- ・ 電磁式地震計の構造仕組みを学習
- ・ 小型震動台を使って地盤の違いや建物高の違いによる揺れの違い・液状化の実験観察
- ・ 「地震を知り、地震に備える」 パワーポイント(スライド) による解説

9 月 7 日(水) 09 : 00 ~ 17 : 00

- ・ 水位・水温データの回収、測定機器・装置の片付け
- ・ 回収データを、エクセルでデータ処理 > 図の作成 ; 変化を見て要因を検討



地震計を使って



パソコンを使ってデータ処理、他

休憩

道路整備・阿武山古墳の見学

- ・ 地震記録の回収；近地・遠地地震波形の違い等を見る
- ・ パワーポイントで発表用のプレゼンテーションを作成(体験学習のまとめ)する。
- ・ 報告会用ポスターの資料収集と作成
- ・ 体験学習の感想文を書く。

以上の内容で、学習・体験してもらった。感想文や礼状を見ると観測坑内(地殻変動)に、地震計に、またデータ処理にと興味の対象は3者3様であるがよい体験となったようである。



地盤の違いによる揺れの違い



高さの違いによる揺れの違い



液状化

震動台を使って